



# 緑と水を未来につなぐ

その思いを形にする

## 緑の環・協議会



( 略称 みどりのわ )

私達は、こんな活動を目指しています。

- 1、村田川源流域の里山・谷津田自然の生態系を保全・復元し次世代に継承する活動を支援します。  
その第一歩として、小山町産廃用地跡地の復元計画に取り組みます。
- 2、自然と都市機能が共生出来るやさしくのびやかな「まちづくり」を提唱し地域の人々を支援します。
- 3、本当の豊かさとは何か、人々にロハス(注)な生き方を提唱し、実践のための制度設計、機材の斡旋、啓蒙活動を行います。
- 4、地域の子供達に自然に親しみ、環境を学ぶ場所と機会を提供し、学校・PTAと連携した活動を推進し、支援します。
- 5、全国環境・福祉・文化・教育などの諸団体と連携し、相互支援のネットワークを築き、地域住民にセミナー、シンポジウム、イベントなどの企画を提案・運営し、地域の活性化を推進します。
- 6、地域自治会の諸活動の支援、特に行政折衝、陳情などの法務・文書作成を要する業務を受任し適切有効な対行政活動を行います。
- 7、人々のふれあいと信頼の輪を広げ相互に支えあう、安らぎのある楽しいコミュニティ作りを支援します。
- 8、行政諸機関に対し許認可に関する指導要綱や、手続きの適否、情報管理などに関して、良きオピニオンリーダーの立場で、提言や要望を行います。
- 9、企業のCSR活動、文化活動等に関して提案と支援を行い、地域社会における企業イメージ高揚を図ります。あわせて本会の企業会員として協賛、支援を頂きます。
- 10、本会はNPO法人化を前提とした継続的な事業展開を進め、ESD理念の実践普及、啓蒙活動に努めてまいります。

**ESDとは「持続可能な開発のための教育/**

**Education for Sustainable Development」の略。よりよい“未来をつくる”ために、環境・人権・平和・ジェンダー・国際協力・多文化共生・福祉など様々なテーマに取り組む。**

**教育活動をつなぐ、新しいキーワードです。**

**国際主導機関/ユネスコ**

**提案主導：日本国/環境省担当**

**注)：ロハス (LOHAS) とは**

**LOHAS=Lifestyles of Health and Sustainability**

**の頭文字をとった略語で、健康と環境、持続可能な社会生活を心がける生活スタイルのことです。**

**代表 石谷 栄次**

**(043-294-6534)**

**コーディネーター目標数**

**事務局 星野 静枝**

**(043-294-6885)**

**30名**